

第19回 水俣病事件研究交流集会 プログラム

1月11日（土）13：00 ～ 受付

13:30 ～ 13:40 開会のあいさつ

第一部 座長：矢野治世美

報告25分 質疑応答5分

13:40 ～ 14:10	教育と水俣病事件Ⅴ -1986年チソン不適切質問事件-	石井 雅臣 水俣学研究センター 客員研究員
14:10 ～ 14:40	公害資料館のネットワーク化とその意義：水俣を中心に	林 美帆 除本 理史 公害資料館ネットワーク
14:40 ～ 15:10	国際的な化学物質管理の動向と水銀規制	中地 重晴 熊本学園大学 水俣学研究センター
15:10 ～ 15:20	質疑応答	

15:20 ～ 15:30	休憩	
---------------	----	--

第二部 座長：中地重晴

報告25分 質疑応答5分

15:30 ～ 16:00	胎児性水俣病世代の社会的被害	原田 利恵 国立水俣病総合研究センター
16:00 ～ 16:30	水俣病患者の権利擁護と補償・福祉のジレンマ	尾崎 寛直・野澤 淳史・永野 いつ香・除本 理史 東京経済大学・はまちどり・大阪公立大学
16:30 ～ 17:00	水俣病被害調査の記録と課題	花田 昌宣 熊本学園大学 水俣学研究センター
17:00 ～ 17:10	質疑応答	

各自で移動

19:00 ～ 21:00	懇親会 あらせ会館 @5,500円 <u>要事前申込</u> (住所：水俣市栄町2丁目2-7 電話：0966-63-1100)	
---------------	---	--

第19回 水俣病事件研究交流集会 プログラム

1月12日（日）9：30 ～ 受付

第三部 座長：花田昌宣

報告25分 質疑応答5分

10:00 ～ 10:30	認定申請から49年・私の家族の水俣病	坂本 みゆき 水俣病被害市民の会
10:30 ～ 11:00	除斥期間の制限と優生保護法最高裁判決（大法廷）	三角 恒 熊本県弁護士会
11:00 ～ 11:30	水俣病の除斥期間問題について	高峰 真 ノーモア・ミナマタ訴訟弁護団
11:30 ～ 12:00	新潟水俣病第二次認定義務付け訴訟の到達点と課題	萩野 直路 新潟水俣病訴訟を支援する会
12:00 ～ 12:10	質疑応答	

12:10 ～ 13:00	昼食 お弁当 各自	
	ポスター報告 「カネミ油症被害者のへその緒ダイオキシン調査結果からわかること」	藤原 寿和（日台油症情報センター長）

自由集会

13:00 ～ 14:50	【自由討論】	津田 敏秀（話題提供者）
	水俣病の裁判における国の医学的主張の誤り・・・現代医学と公害の因果関係	岡山大学
	①食品衛生法の停止から審査協議会・認定審査会の誕生	協力： 萩野 直路（新潟水俣病訴訟を支援する会） 林 衛（富山大学） 他
	②水俣病の診断について	
	③認定審査会があるから認定問題が起こる（認定審査会の歴史と実態）	
④2004年最高裁判決以降の争点		

15:00

閉会